

会 議 要 旨

会議名	平成22年度 第1回 館山市環境審議会
開催日	平成22年7月15日
開催場所	館山市役所 本館2階会議室
出席者	館山市環境審議会委員11名、市長、建設環境部長、事務局(環境課職員4名)
公開・非公開の別	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 一部非公開 <input type="checkbox"/> 非公開
非公開の場合の理由	
傍聴者	0名
会議概要・結果等	<p>議事(1) 役員選出 議事(2) ごみの減量化のための取り組みについて(諮問)</p> <p>【議事(1)について】</p> <p>次のとおり選出。 会 長 石 井 久 治 副会長 加 藤 操</p> <p>【議事(2)について】</p> <p>事務局から、ごみ収集の現状等について説明し、次のとおり諮問。 (課題) 今後、更なるごみの減量化に取り組むことによって、環境の保全と持続可能な社会の構築を図るとともに、合わせてごみ処理施設の延命化を図る。</p> <p>(方策) 具体的な方策の策定に際しては、将来のごみ処理広域化に対応するため、郡内他市町の状況を考慮することとする。 経費に占める割合が最も大きい可燃ごみに着目し、収集回数の見直しと合わせ下記の取り組みを実施することにより、ごみの減量化を図っていく。</p> <p>可燃ごみ収集回数の見直し 可燃ごみの収集回数について、現行の週3回から郡内他市町の状況と合わせ週2回に変更することにより、ごみの減量化を図る。</p> <p>3R及びごみの分別に係る啓発活動の推進 3Rやごみの分別方法等について説明会を開催し、これらを推進していくことによって、ごみの発生を抑制し減量化を図る。</p>

<p>会議概要・結果等</p>	<p>その他 その他、粗大ごみの収集に係る有料化の導入など、ごみ処理手数料の適正化について検討する。</p> <p>〔会議の内容〕 館山市の市民1人あたりのごみ搬出量が多い要因、週2回の収集とした場合の祝日の取り扱い、ごみの量が増える夏場のごみ収集等について質疑。</p> <p>（答申） 原案のとおり各種方策を推進することが適当と認め、これをもって答申とする。</p>
-----------------	---